

## ヒアリング調査で出された活性化の方向性

<p>② コ ミ ュ ニ ティ</p>	<p><b>○地域主体によるまちの活性化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域主体の活性化</li> <li>・地域や子どもを巻き込む活動</li> <li>・新旧住民の交流</li> <li>・3年後に自走を目指す主導プロジェクト</li> <li>・コミュニティ豊かなまち</li> <li>・学区コミュニティをまちづくりの核に</li> </ul>
<p>③ 生 活 文 化 ・ 歴 史 ・ 伝 統 文 化</p>	<p><b>○生活文化の継承・活用・魅力化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が京都の生活文化を感じつつ生活する仕組み</li> <li>・生活の中で生活文化を継承する</li> <li>・西陣の生活を「観光」や「西陣織」の活性化に繋げる</li> <li>・生活の中に歴史が生きているまち「ディープ京都」を目指す</li> <li>・地域住民の心の豊かさを高め、それが「西陣の文化」になるような活性化</li> <li>・庶民に共通するアイデンティティをまちづくりのテーマとする</li> <li>・活性化よりも生活文化の発掘と継承が重要</li> <li>・伝統文化がある背景を掘り下げ、引き継いでいく</li> <li>・生活や歴史文化を形だけではなく、中身も含めて残していく</li> </ul> <p><b>○西陣らしい歴史・文化の継承</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手を喜ばす美の空間をつくる</li> <li>・文化を支える気風を育てる</li> <li>・歴史認識を持つことによって愛着を生み出す</li> </ul> <p><b>○日本文化の中心としての情報発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本文化の中心として世界に発信していく</li> </ul> <p><b>○信仰に基づく祭りの復活</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感謝の気持ちを大切にした祭りの復活</li> </ul>

<p>(5) 西陣織</p>	<p><b>○西陣織の技術やデザインを活かした新たな展開</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国に西陣織の販路を見出す</li> <li>・西陣織の持つ技術のストックを活かし、新しいチャレンジの促進</li> <li>・産地での新たなものづくりチャレンジ</li> <li>・西陣織の高級路線からの路線変更</li> <li>・アート・デザインの拠点としてのまち</li> </ul> <p><b>○西陣織・着物の利用促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西陣織を皆で着ることからはじめる</li> <li>・着物文化の拡大</li> <li>・西陣で本物を買える環境づくり</li> <li>・着物文化の若者への普及・アプローチ</li> </ul>
<p>(6) 新たなものづくり</p>	<p><b>○地域内の資源を活かした新たなビジネス起こし・既存産業の体力強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続力のある企業、強い経営者をつくることが重要</li> <li>・観光と福祉の掛け合わせによるビジネス</li> <li>・産業政策の必要性</li> <li>・企業誘致・オフィスの誘致</li> <li>・デザインとテクノロジーによる産業活性化</li> </ul> <p><b>○ものづくり分野における若手育成・チャンスの提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいことにチャレンジできる環境づくり</li> <li>・ものづくり分野の若手育成</li> <li>・芸術特区・イノベーション人材</li> <li>・観光よりも職人のまちを取り戻す</li> </ul> <p><b>○クリエイター・職人のつながりづくり・コラボレーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西陣の中でつながりを作っていく</li> <li>・職人同士のつながり、職人データベースの作成</li> <li>・アーティスト・ものづくりのまち</li> <li>・異業種でのつながり</li> <li>・クリエイティブな仕事が集まる場所に</li> </ul>
<p>(8) 商業・賑わい</p>	<p><b>○まちの賑わい創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物ができる場所、飲食のできる場所を増やすことが必要</li> <li>・夜市の開催</li> <li>・空き店舗対策</li> </ul> <p><b>○商店街の連携</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街同士の連携・一体化</li> </ul> <p><b>○大学生・若者のチャレンジをまちの活性化に活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生・若者の参加による商店街の活性化・施設運営</li> <li>・若い人の出店促進</li> </ul>

<p>⑨ 観光</p>	<p><b>○西陣らしい観光のあり方</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西陣らしい賑わいの質の検討</li> <li>・自転車による回遊の仕組み</li> <li>・着物をテーマとした観光</li> <li>・お寺の活性化</li> <li>・地域住民の観光ガイドを養成</li> <li>・西陣方式の民泊の推進（地域との折り合いを考えた民泊）</li> </ul> <p><b>○体験型観光ビジネス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験型観光への対応</li> <li>・西陣の技術と歴史を活かした文化観光の創出</li> <li>・文化資産を活用した観光ビジネス</li> <li>・工房を観光スポットに</li> </ul>
<p>⑩ 京町家・景観</p>	<p><b>○西陣らしい景観づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京町家だけではないまち全体の景観づくり</li> <li>・今あるものを活かしてもう一段階、綺麗な町を目指す</li> <li>・美しい町並みづくり</li> <li>・歩いてほしい場所に石畳などを整備</li> </ul> <p><b>○京町家や空き家活用の促進・路地文化の振興</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京町家の関心を高める</li> <li>・京町家の新しい使い方（社会的利用）</li> <li>・路地文化を資源としたまちづくり</li> <li>・改修コストの回収を考えた空き家の活用手法</li> <li>・形だけでなく中身（生業など）のある町並み</li> </ul>
<p>⑪ ブランド・イメージ</p>	<p><b>○西陣地域の新たなブランディング</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい西陣のブランディング (例えば)</li> </ul> <p>　　文化を発信できる大人の成熟都市 　　職人が住む町 　　季節を感じ、信仰を重んじる大人の町</p> <p><b>○西陣らしい情報発信手法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌による情報発信</li> <li>・西陣のホームページ</li> <li>・連続講座の開催</li> <li>・上京おもてなし大使</li> </ul>

<p>(12) 交通 ・拠点等</p>	<p><b>○交通利便性の向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通利便性の向上</li> <li>・観光客の交通</li> </ul> <p><b>○魅力や回遊性向上に向けた拠点整備・イベントの開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点整備のできる敷地の活用</li> <li>・人を集めることのできる場所づくり（例えば公共的なアートセンター）</li> <li>・西陣デザインセンターの設置</li> <li>・人の流れをつくることのできる拠点施設</li> <li>・西陣織会館のリニューアル・産地の拠点化</li> <li>・文化資産を増やすために街区スケールでの整備（モデル街区の整備）</li> <li>・今出川通を軸としたまちづくり</li> </ul>
<p>その他 (人材 ・マネジメント)</p>	<p><b>○資源や人材のつながり等によるマネジメント</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊休不動産・空き家の活用からエリア全体のマネジメントへ</li> <li>・西陣織工業組合を「地域組合」へと発展</li> <li>・人と人をつなげる人、総合プロデューサーが必要</li> <li>・西陣織と商店街のコラボレーション</li> <li>・金融機関のまちづくりへの巻き込み</li> <li>・まちづくりファンド</li> <li>・全体最適を考える風土をつくる</li> <li>・チームによるコーディネート機能</li> <li>・収入を得られ持続性のある活性化の取組</li> </ul> <p><b>○外部からの人材、ビジネスの導入による活性化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内発型の変革は難しいため、外からの（よそ者の）関わりの継続性が重要</li> <li>・新たな人材の受け入れ・ネットワークづくり</li> </ul>